

臨時休業期間中の学習指導計画（5 / 7 ~ 5 / 24）

年次	3年次	授業科目名	地理B		
期間中の学習目的					
人口問題や村落について学校再開後の授業に備えて学んでおく。 (3年次は2週で7回授業があるため、7回分)					
期間中の到達目標					
①世界各地の人口増減、人口移動について理由を考察する。 ②日本国内外が抱える人口問題と対応を理解する。 ③集落の成立要因について理解する。 ④地形図作業を通して、集落の特徴をつかみ自然条件との関わりを理解する。					
学習の方法					
地理B教科書読んで理解し、要点ノートを資料集、地図帳を使って仕上げる。(普段の授業内でやることをまとめてやっておいてください) 解き終わったら、映像による解説を視聴し、できなかったところなどを確認する。その後、振り返りのために、問題集の問題(地理の研究)に取り組む。 NHK高校講座地理の動画もぜひ見てください。(第21回~22回)					
学習に必要な教材					
①教科書 「新詳地理B」 ②要点ノート ③最新地理図表GEO ④地理の研究					
学習の計画					
回	テーマ	内容	課題	映像教材	
1・2	人口問題 ①人口増加、人口ピラミッド、人口移動	世界人口は現在どのような構成になっているのか、人口増減について理解する。 人口移動の理由を考察する。	要点ノートp106~p107	有	
3	日本の人口問題	少子高齢化社会の日本の人口の推移と現状、将来について理解し、将来予想されることを考察する。	要点ノートp108	有	
4	世界の人口問題	スウェーデン、中国の人口問題を例に世界の国々が抱える人口問題と対応を理解する。	要点ノートp108~p109	有	
5・6	村落の立地	人間が住む最小の単位である集落の成立要因について理解する。	要点ノートp110~p111	有	
7	村落に関する地図作業	地形図作業を通して、集落の特徴をつかみ自然条件との関わりを理解する。	要点ノートp173・174 砺波に関して、作業(1)はやらない代わりに水田を黄緑で塗り、樹木で屋敷林に囲まれた家を赤で囲む。志木は畑を黄色、茶畑を緑色で塗る。	有	
メッセージ					
休業期間が長引いてしまいましたが、予習を進めることにより、再開後、より効果的な学習を進めることができます。授業再開後に内容を確認しますが、受験に向けて教科書を進めないとならない部分もあるので、この期間にしっかり勉強してください。また、わからないことはどんどん質問してください。					
評価					
・ノートへの記入、取り組み状況に基づき、学習状況を評価する。					

・授業再開後に改めて内容を確認後、定期試験にて知識・技能を評価する。